

「大和は国の『まほろば』」と、奈良は万葉集の時代から言われてきました。大和の国はとても



奈良県知事

荒井正吾

良い所だといった意味だそうです。

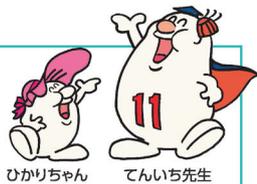
以前、大神神社の宮司さんに、「まほろば」という言葉の意味は、『ま=真、ほ=穂、ろ=等、ば=場』だと教えていただきました。つまり、「稲穂や農作物が豊かに実る場所」ということです。

大勢の人が集って生きていくために、食べる材料がたくさん採れた豊かな場所が大和であったわけですが、今の時代も奈良は豊かな食材に恵まれています。農業者の皆様の努力のおかげだと感謝しています。

農の振興が食の振興に結びつき、観光の発展にまで繋がるよう願っています。多くの人々が見知らぬ地への旅を満喫できる現代、奈良では文化財だけでなく、美味しい食べ物にも出会っていただき、好印象を持って帰っていただければと思っています。これからも「大和は国のまほろば」であり続けられますよう、努力を重ねていきたいと思っています。

毎月11日は人権を確かめあう日

人権コーナー



ひかりちゃん てんいち先生

ポスター



桜井市立大福小学校 4年  
寺田 司さん



桜井市立桜井西中学校 1年  
岩田 倅乃さん



桜井市立桜井小学校 3年  
坂本 百良さん



御所市立掖上小学校 5年  
栗原 亘希さん



帝塚山中学校 1年  
谷口 由奈さん



安堵町立安堵中学校 2年  
浅野 拓真さん

令和元(2019)年度 人権啓発ポスター・標語 優秀作品

県民の人権意識の高揚のために募集したポスター・標語の中から選ばれた優秀作品を一部ご紹介し

※学校名・学年・氏名は発表時のものです。

標語

平和とは 夢や希望を 持てること

葛城市立磐城小学校 6年 藤井 周太さん

言えるかな いじめを見つけた その時に

吉野町立吉野中学校 2年 松尾 浩成さん

わたしは 自分らしく 今を生きる

大和郡山市立筒井小学校 5年 勝山 未悠さん

心の雨 言葉ひとつで 晴れわたる

県立西の京高等学校 2年 西田 樹さん

クイズ&プレゼント

正解者の中から抽選で

平群町特産のブドウを5名にプレゼント!

締め切りは7月31日(消印有効)



※発送時期によりブドウの種類が変わることがあります

○にあてはまる文字を答えてください。

Q 奈良県で、唯一育成されたお茶の品種は?

A ○○○みどり

ヒントは5ページ

5月号の答えは“20”でした。応募総数296件。

ハガキにクイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、「県民だより奈良」の感想(良かったコーナー・取り上げてほしい話題・改善点など)を記入して、〒630-8501(住所記入不要)奈良県広報広聴課へ。

④www.pref.nara.jp/30222.htmからも7/1以降応募できます。 ※個人情報、プレゼントの発送以外には使用いたしません。